

団信加入査定インターネットサービス（団信ネット）
団信Web申込サービス（団信Web）
クライアント証明書新規取得・更新マニュアル

目次

○ はじめに	P. 2
○ クライアント証明書の新規取得	P. 3
○ クライアント証明書の再発行	P. 11
○ クライアント証明書の更新	P. 17
○ よくあるご質問（FAQ）	P. 25

お問合せ先

■団信ネットご利用のお客様（クライアント証明書を取得、更新する場合）

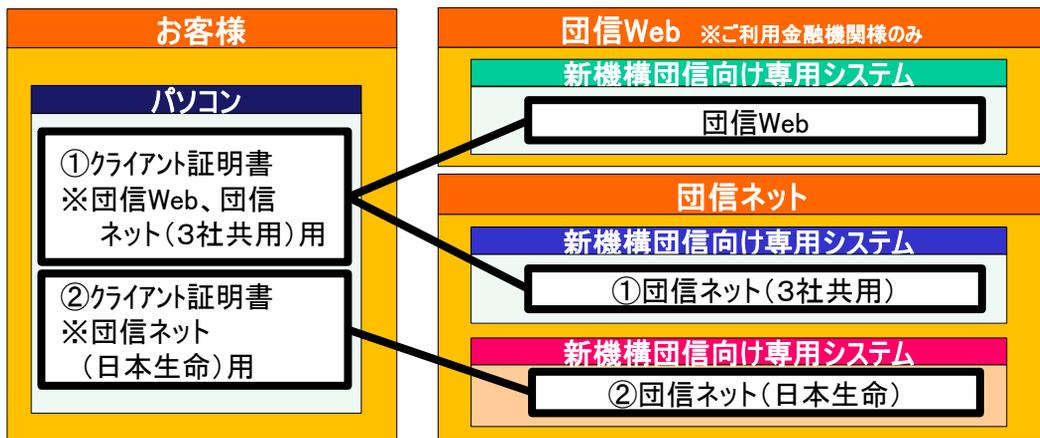
団信ネットサポートセンター	電話番号 0120-588-399（通話料無料）
---------------	--------------------------

受付時間：月～金曜日 9:00～17:30（祝日、12/31～1/3を除きます）

第一生命保険株式会社
明治安田生命保険相互会社
住友生命保険相互会社
日本生命保険相互会社

本紙は団信加入査定インターネットサービス（以下、団信ネット）、団信Web申込サービス（以下、団信Web）を利用されるために必要なクライアント証明書を新規取得、更新するためのマニュアルです。

- クライアント証明書の新規取得とは、情報を保護するため、事前に電子証明書によるユーザーの本人確認を行う手続きです。本人確認が行われたパソコンからのみ、団信ネット、団信Webにアクセスすることができます。
- クライアント証明書の有効期限は発行より3年間です。有効期限が切れる前に更新手続きが必要です。
- クライアント証明書については、サイバートラスト株式会社のシステムを採用しています。クライアント証明書取得にはインターネットで以下URLにアクセス可能な状態である必要があります。
https://ca123.managedpki.ne.jp/NissayInformationTechnologyKDanshinnetCA/pages/ee/index.jsp?s=Site1&p=CA1/Nissay_Information_Technology_KDanshinnet_Browser
- クライアント証明書の取得は、Microsoft EdgeもしくはGoogle Chromeにて実施してください。（以下それぞれEdge・Chromeと表記いたします。）



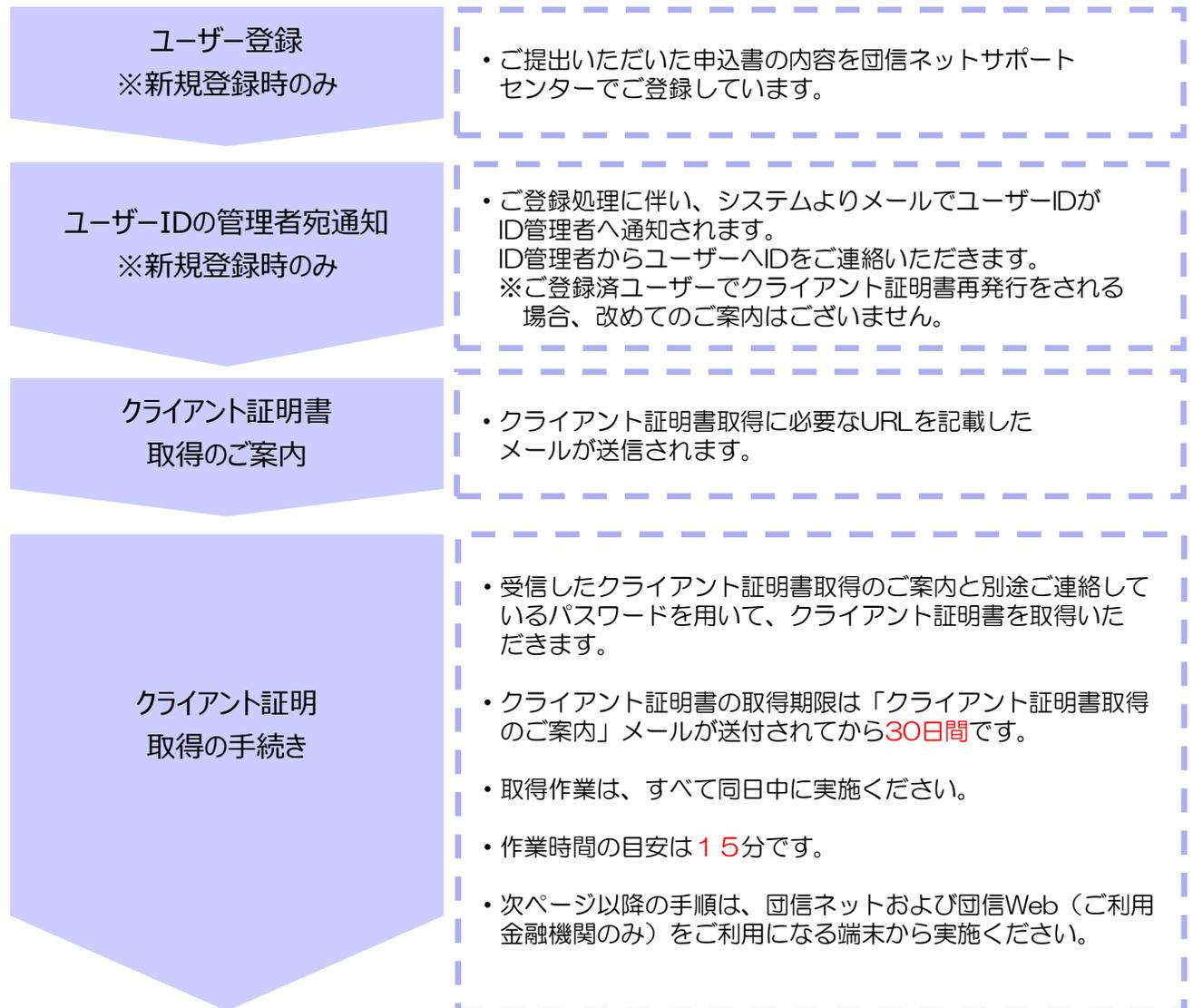
- ①団信ネット（3社（第一生命、明治安田生命、住友生命）共用）ご利用には、①クライアント証明書が必要になり、②団信ネット（日本生命）ご利用には、②クライアント証明書がそれぞれ必要となります。
- 団信Webは、4社（第一生命、明治安田生命、住友生命、日本生命）共用のシステムです。団信Webご利用には、①団信ネット（3社共用）又は②団信ネット（日本生命）のご利用が前提となりますが、クライアント証明書は、①クライアント証明書が必要です。
 - a) ①団信ネット（3社共用）を利用しているパソコンで団信Webをご利用の場合
⇒ ①クライアント証明書の追加インストールは不要
 - b) ①団信ネット（3社共用）を利用していないパソコンで団信Webをご利用の場合
⇒ ①クライアント証明書のインストールが必要
(P11～「クライアント証明書 再発行」の手順をご確認ください)
 - c) ②団信ネット（日本生命）と①団信ネット（3社共用）の両方を利用しているパソコンで団信Webをご利用の場合
⇒ a) と同様
 - d) ②団信ネット（日本生命）のみを利用しているパソコンで団信Webをご利用の場合
⇒ b) と同様
- 当マニュアルは、①クライアント証明書の新規取得、更新の手続きを示します。団信Webのお手続きも同様です。
- ②団信ネット（日本生命）のクライアント証明書の新規取得、更新の手続きについては、以下のURLに「クライアント証明書 新規取得・更新マニュアル」を登載しております。
URL ⇒ <http://entry-kiko.danshin-net.com/> （団信ネット専用サイト）
- クライアント証明書の新規取得、更新に関するお問合せは、①団信ネット（3社共用）、②団信ネット（日本生命）、団信Webいずれも表紙に記載のお問合せ先までご連絡ください。

■ クライアント証明書 新規取得（再発行）の概要

クライアント証明書の新規取得、再発行には「証明書取得用リンク」「ユーザーID」「クライアント証明書取得用パスワード」「リクエストID」の4つが必要です。それぞれ以下の方法で通知されます。

項目	通知方法	
	新規発行の場合	再発行の場合
証明書取得用リンク	【クライアント証明書取得のご案内】メールに記載されています	【クライアント証明書取得のご案内】メールに記載されています
ユーザーID	ID管理者に【ユーザーIDのお知らせ】メールが送付されるので、管理者にご確認ください	再発行依頼時のお問合せ先（表紙参照）から、再発行準備完了のお知らせとともに通知されます
クライアント証明書取得用パスワード	【ログインパスワードのお知らせ】メールに記載されています	再発行依頼時のお問合せ先（表紙参照）から、再発行準備完了のお知らせとともに通知されます
リクエストID	【クライアント証明書取得のご案内】メールに記載されています	【クライアント証明書取得のご案内】メールに記載されています

■ お手続きの流れ



■ クライアント証明書 新規取得（再発行）の手順

- ① EdgeまたはChromeで、【クライアント証明書取得のご案内】メールに記載されている、「証明書取得用リンク」にアクセスしてください。

差出人：danshinnet-sc@nissay-it.co.jp

【回信ネット（3社共用）】クライアント証明書取得のご案内

ご担当者様

いつも格別のお引き立てをいただき厚くお礼申し上げます。

「回信加入査定インターネットサービス（回信ネット（3社共用）」）のご利用に際し、サイバートラスト株式会社の発行するクライアント証明書をご利用の端末に導入いただく必要があります。

つきましては、「回信加入査定インターネットサービス（回信ネット（3社共用）」）をご利用いただく端末から、下記の証明書取得用URLへアクセスいただき、クライアント証明書の取得手続きをお願いいたします。

<<取得ページURL>>

【証明書情報】

Request ID: xxxxxxxxx

(ご参考)ユーザーID: xxxxxxx

証明書取得手続きに関しては、下記リンク先の「クライアント証明書新規取得・更新マニュアル」に詳細を記載しておりますので、ご参照くださいますようお願いいたします。

マニュアルリンク：<http://entry-kiko.danshin-net.com/>

※証明書取得の際には、別途送付いたします下記メールに記載のユーザーID・クライアント証明書取得用パスワードをご確認ください。

- ・【回信ネット】ユーザーIDのお知らせ ※管理者様宛に送付済です
- ・【回信ネット】ログインパスワードのお知らせ

※証明書取得手続きにおいてエラーが発生した場合は、上記マニュアルリンク先の「クライアント証明書新規取得・更新マニュアル よくある質問（FAQ）」を確認ください。

このメールは回信ネットのユーザー情報としてご登録いただいたメールアドレスへ送信しております。

=====
回信ネットサポートセンター

フリーダイヤル：0120-588-399

メールアドレス：danshinnet-sc@nissay-it.co.jp

受付時間：月～金曜日 9:00～17:30（祝日、12/31～1/3を除く）
=====

- ② ユーザー認証画面が表示されるので、案内メールに記載されている「ユーザーID」と「証明書取得用パスワード」を入力して『Login』をクリックします。

Cybertrust Managed PKI

ユーザ認証

選択されたポリシーでは、証明書の発行にユーザ認証が必要です。
ユーザ ID とパスワードを入力してください。

ユーザ ID

パスワード

Login

cybertrust

※ログインした状態で一定時間作業を行わなかった場合は自動的にログアウトします。
メニュー項目をクリックしてセッションが無効であることを示す画面が表示された場合は1度画面を閉じ、再度手順①から実施してください。

- ③ 画面左側の『鍵の取得』をクリックします。

Cybertrust Managed PKI

トップページ
ログアウト

証明書発行申請
申請情報の詳細
申請情報一覧
証明書の管理
証明書の新規取得
鍵の取得
お知らせ
問い合わせ連絡先

サイバートラスト マネージドPKI

サイバートラスト マネージドPKIのご利用者さま向け画面です。

申請情報の詳細
証明書発行申請の詳細情報を表示します。

申請情報一覧
これまでに送信した証明書発行申請情報を一覧表示します。

証明書の取得
リクエスト ID を指定して、証明書を取得します。

鍵の取得
鍵を取得します。

問い合わせ連絡先
問い合わせ連絡先を表示します。

cybertrust

- ④ 案内メールに記載されている「リクエストID」を入力してください。
「パスワード」はご自身で任意のパスワードを設定してください。
パスワードはP.9 手順⑩で使用しますので、お手元にメモなどでお控えください。
※「パスワード」は確認のため、同じ内容を2回入力してください。
- ⑤ 『Submit』 をクリックします。

Cybertrust Managed PKI

トップへ
ログアウト

証明書発行申請
申請情報の詳細
申請情報一覧
証明書の管理
証明書の取得
鍵の取得
お知らせ
問い合わせ連絡先

鍵の取得

ダウンロードしたい鍵の発行申請時のリクエスト ID と、鍵を暗号化するパスワードを入力してください。

リクエスト ID: 200807240000157
パスワード: ●●●●●●●●
パスワードの確認: ●●●●●●●●

Submit

鍵取得時のパスワードは任意で設定するものです。
事前にご案内した情報には含まれていません。

※ 当画面以降の**お手続きは当日中に完了**してください。

※ メールの有効期限（証明書情報の発行後30日間）が切れている場合は、当画面以降のお手続きを進めることができません。表紙に記載のお問合せ先までご連絡ください。

- ⑥ 『Download』 をクリックします。

Cybertrust Managed PKI

トップへ
ログアウト

証明書発行申請
申請情報の詳細
申請情報一覧
証明書の管理
証明書の取得
鍵の取得
お知らせ
問い合わせ連絡先

鍵の取得

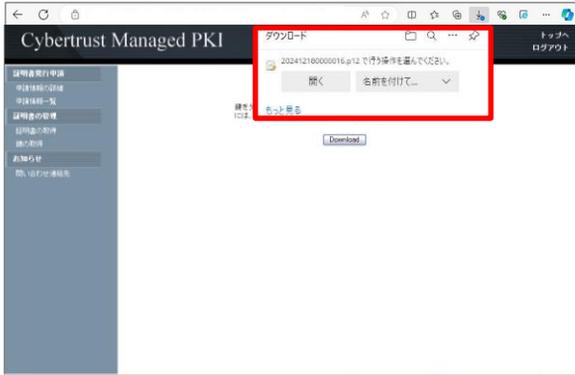
鍵をダウンロードします。鍵のダウンロードまたはインストールを行うには、「Download」ボタンをクリックしてください。

Download

クライアント証明書の新規取得

⑦ クライアント証明書がダウンロードされるので、ダウンロードしたファイルを開いてください。

【Edgeの場合】



【Chromeの場合】

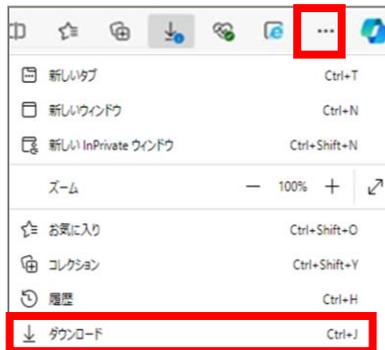


※ ご利用の端末環境によって、画面や表現が異なる場合があります。

【手続き上の留意点】 ファイルの所在がわからない場合は以下の手順で確認できます。

【Edgeの場合】

右上「…」の「ダウンロード」から

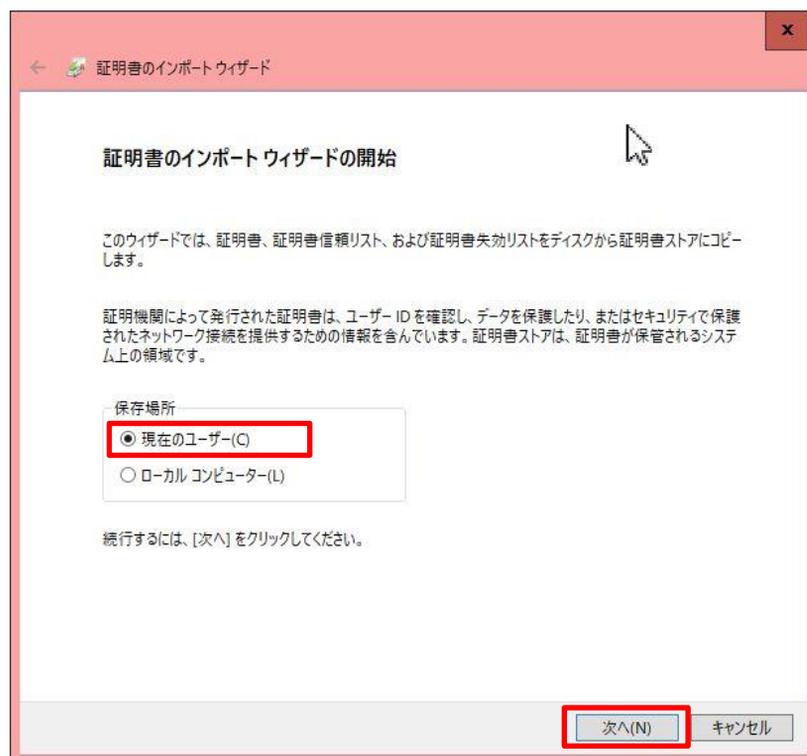


【Chromeの場合】

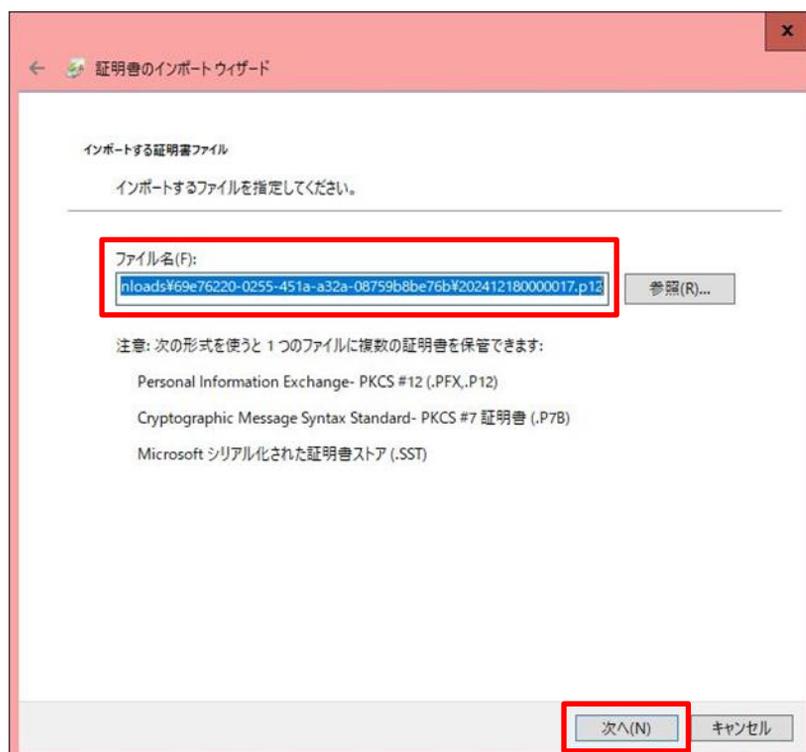
右上「⋮」の「ダウンロード」から



- ⑧ ファイルを開くと、証明書のインポートウィザードが起動するので、保存場所に「現在のユーザー」を選択して、『次へ』をクリックしてください。



- ⑨ 『次へ』をクリックします。



クライアント証明書の新規取得

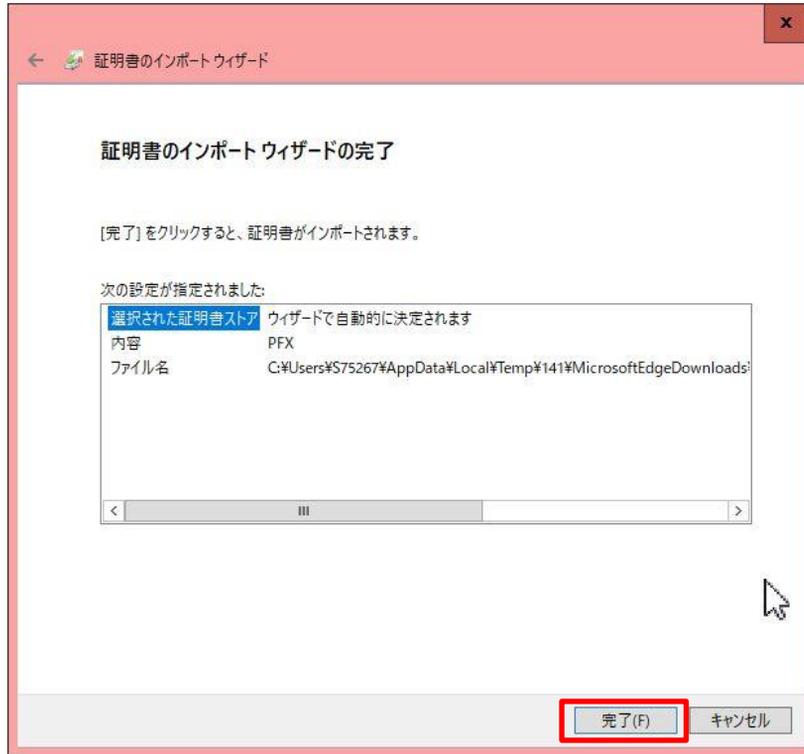
- ⑩ 手順④で設定したパスワードを入力してください。
「すべての拡張プロパティを含める」にチェックを入れて『次へ』をクリックします。

The screenshot shows the 'Certificate Import Wizard' dialog box, specifically the 'Secret Key Protection' (秘密キーの保護) step. The title bar reads '証明書インポートウィザード'. The main text states: 'セキュリティを維持するために、秘密キーはパスワードで保護されています。' (To maintain security, secret keys are protected with a password.) Below this, it says '秘密キーのパスワードを入力してください。' (Enter the password for the secret key.) There is a text box for the password, which is highlighted with a red box. Below the text box is a checkbox labeled 'パスワードの表示(D)' (Show password). Underneath is the 'Import Options' (インポートオプション) section. It contains three checkboxes: '秘密キーの保護を強力にする(E)' (Strengthen secret key protection), 'このキーをエクスポート可能にする(M)' (Allow exporting this key), and '仮想化ベースのセキュリティを使用して秘密キーを保護する(エクスポート不可)(P)' (Use virtualization-based security to protect secret keys). The fourth checkbox, 'すべての拡張プロパティを含める(A)' (Include all extended properties), is checked and highlighted with a red box. At the bottom right, there are two buttons: '次へ(N)' (Next) and 'キャンセル' (Cancel), with '次へ(N)' highlighted by a red box.

- ⑪ 「証明書の種類に基づいて、自動的に証明書ストアを選択する」を選択して、『次へ』をクリックします。

The screenshot shows the 'Certificate Import Wizard' dialog box, specifically the 'Certificate Store' (証明書ストア) step. The title bar reads '証明書インポートウィザード'. The main text states: '証明書ストアは、証明書が保管されるシステム上の領域です。' (Certificate stores are areas on the system where certificates are stored.) Below this, it says: 'Windows に証明書ストアを自動的に選択させるか、証明書の場所を指定することができます。' (You can either let Windows automatically select a certificate store or specify the location of the certificate.) There are two radio button options: '証明書の種類に基づいて、自動的に証明書ストアを選択する(U)' (Automatically select a certificate store based on the certificate type) and '証明書をすべて次のストアに配置する(P)' (Place all certificates in the following store). The first option is selected and highlighted with a red box. Below the radio buttons is a text box for the certificate store name, with a '参照(R)...' (Browse...) button to its right. At the bottom right, there are two buttons: '次へ(N)' (Next) and 'キャンセル' (Cancel), with '次へ(N)' highlighted by a red box.

- ⑫ 『完了』をクリックします。



- ⑬ 「正しくインポートされました。」と表示されたら、クライアント証明書の取得は完了です。団信ネットにログインできることをご確認ください。



■ クライアント証明書 再発行の概要

団信ネットおよび団信Web（ご利用金融機関のみ）にアクセスするパソコンの変更（※）などによりクライアント証明書を再度取得する場合、事前にクライアント証明書の再発行申請を行う必要があります。

（※）パソコンを変更された場合、クライアント証明書の再発行を行う前に、新しいパソコンの推奨環境の適合状況や必要機能の作動状況を確認いただく必要があります。具体的なお手順方法については、団信ネットのお申込み前にお渡ししている「PCご利用環境確認手順書」をご確認ください。

注意点	内容
再発行申請後のクライアント証明書の有効期限	新しいクライアント証明書の有効期限は、再発行後3年間です。 なお、クライアント証明書の再発行申請を行うと、それまで使用されていたクライアント証明書は失効され、使用できなくなります。 その場合、証明書の再発行を行わなければ団信ネットおよび団信Web（ご利用金融機関のみ）にアクセスできませんのでご注意ください。

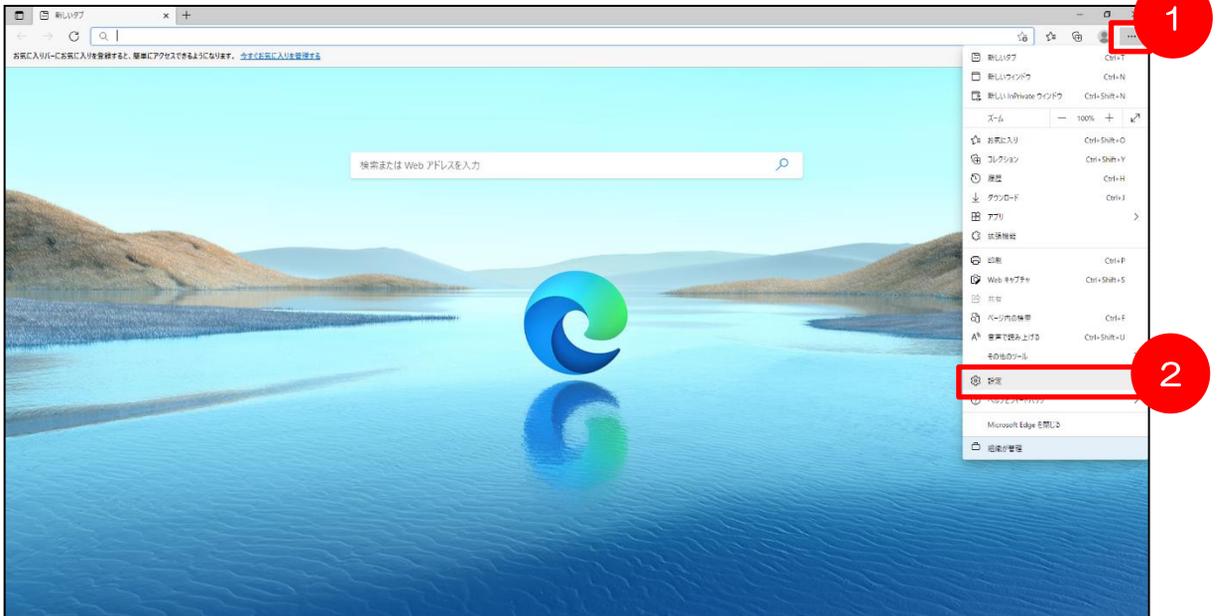
■ クライアント証明書 再発行の手順

- ① 事前に証明書再発行の対象者のユーザーIDをご確認ください。その後お問合せ先（表紙参照）にご連絡いただき、クライアント証明書の再発行を行いたい旨お伝えください。
- ② 後日、クライアント証明書の再発行が可能となった連絡が来ますので、クライアント証明書の再発行を行ってください。再発行の手順については、P 3～10の「クライアント証明書 新規取得（再発行）の手順①～⑬」をご参照ください。
- ③ クライアント証明書の再発行後は、それまで使用されていたクライアント証明書をパソコンから削除してください。
Edgeをご利用の場合はP 12、Chromeをご利用の場合はP 14をご参照ください。

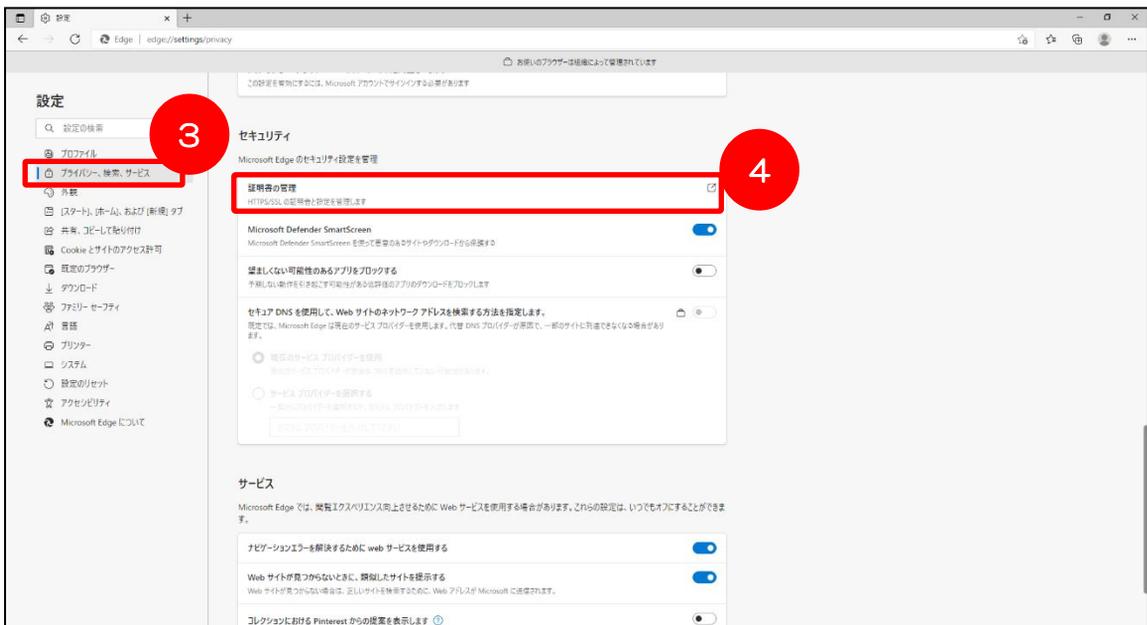
■ クライアント証明書 確認の手順 <Edgeの場合>

クライアント証明書の取得結果や有効期限の確認、または再発行前のクライアント証明書を削除する場合は、以下の手順を実施してください。

- ① Edgeを開き、メニューバーの右上『…』ボタンをクリックします。
- ② 『設定』ボタンをクリックします。

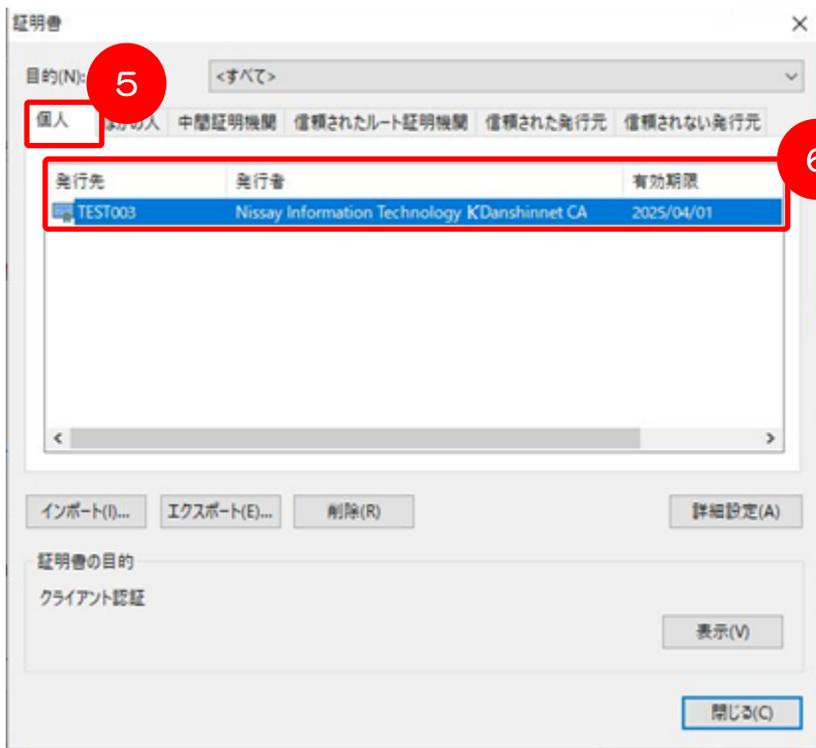


- ③ 設定の『プライバシー、検索、サービス』をクリックします。
- ④ セキュリティの『証明書の管理』ボタンをクリックします。



クライアント証明書の確認

- ⑤ 「証明書」ウィンドウが表示されるので、『個人』タブをクリックすると、インストールされているクライアント証明書の一覧が表示されます。
- ⑥ 「発行先」欄にユーザーIDが表示され、「発行者」欄に「Nissay Information Technology KDanshinnet CA」と表示されているものが、団信ネットおよび団信Web（ご利用金融機関のみ）のクライアント証明書です。



■ 再発行前まで使用していたクライアント証明書を削除する場合のみ 続けて以下を実施ください

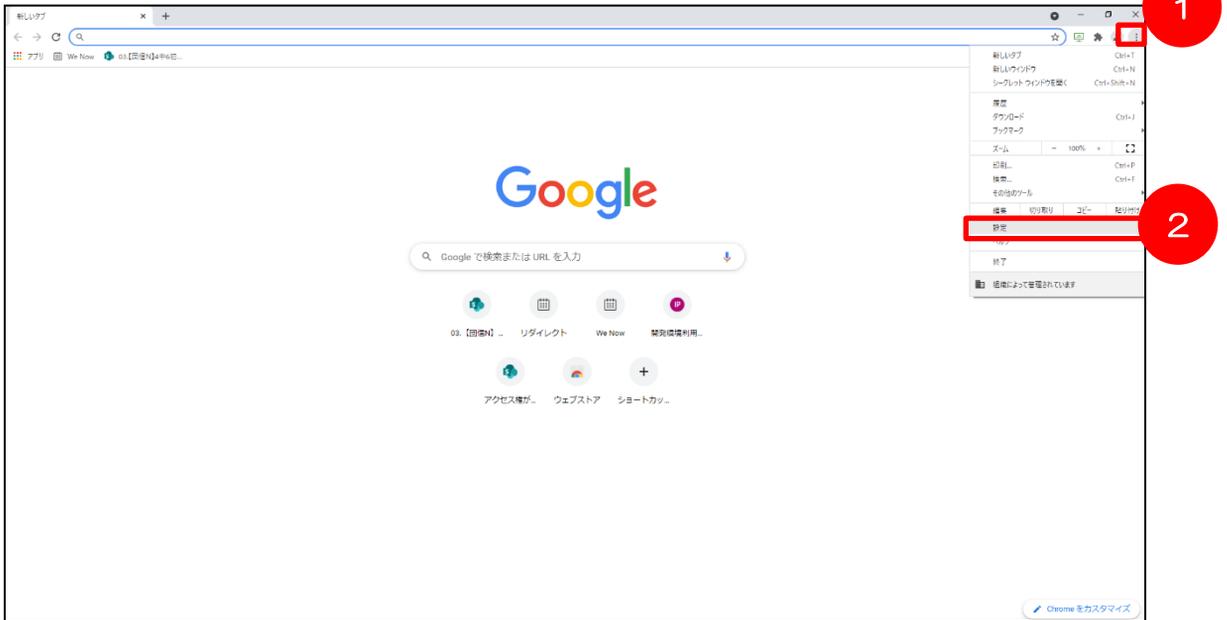
- ⑦ 有効期限を確認し、再発行前まで使用されていた証明書をクリックし選択してください。
- ⑧ 『削除』ボタンをクリックします。
- ⑨ 確認メッセージが表示された場合、『はい』ボタンをクリックします。



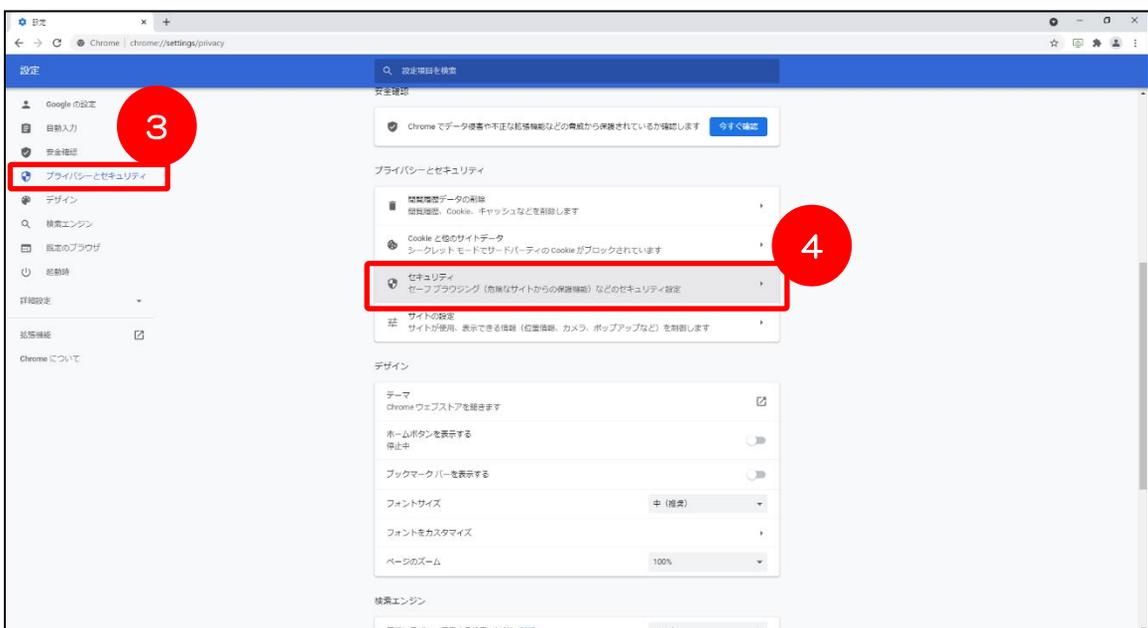
■ クライアント証明書 確認の手順 <Chromeの場合>

クライアント証明書の取得結果や有効期限の確認、または再発行前のクライアント証明書を削除する場合は、以下の手順を実施してください。

- ① Chromeを開き、メニューバーの右上『:』ボタンをクリックします。
- ② 『設定』ボタンをクリックします。



- ③ 設定の『プライバシーとセキュリティ』をクリックします。
- ④ 『セキュリティ』ボタンをクリックします。



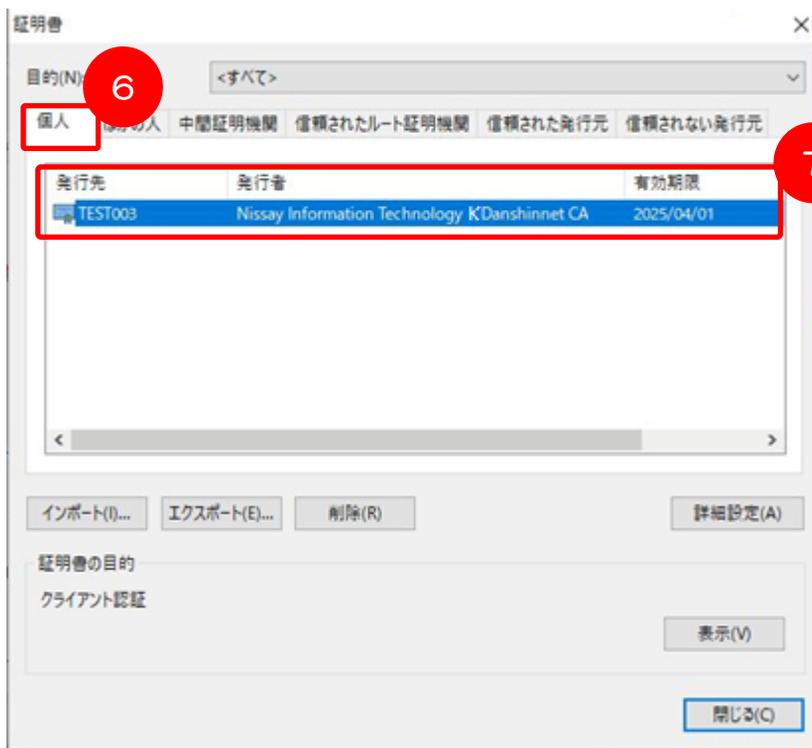
クライアント証明書の確認

- ⑤ セキュリティの『証明書の管理』ボタンをクリックします。



- ⑥ 「証明書」ウィンドウが表示されるので、『個人』タブをクリックすると、インストールされているクライアント証明書の一覧が表示されます。

- ⑦ 「発行先」欄にユーザーIDが表示され、「発行者」欄に「Nissay Information Technology KDanshinnet CA」と表示されているものが、団信ネットおよび団信Web（ご利用金融機関のみ）のクライアント証明書です。



■ 再発行前まで使用していたクライアント証明書を削除する場合のみ 続けて以下を実施ください

- ⑧ 有効期限を確認し、再発行前まで使用されていた証明書をクリックし選択してください。
- ⑨ 『削除』 ボタンをクリックします。
- ⑩ 確認メッセージが表示された場合、『はい』 ボタンをクリックします。



■ クライアント証明書 更新の概要

クライアント証明書の有効期限は発行より3年間です。有効期限が切れると、団信ネットおよび団信Web（ご利用金融機関のみ）にアクセスできなくなります。

有効期限の30日前（※）から、団信ネットサービスより更新を案内するメールを送信いたしますので、以下の更新手順に従ってお手続きください。

なお、クライアント証明書を更新するには、Windowsの管理者権限が必要な場合があります。

- （※）有効期限の30日前より、クライアント証明書を更新することができます。
30日前と7日前に更新案内メールが送信されます。
更新完了後は、以降の更新案内メールは送信されません。

■ クライアント証明書 更新の手順

クライアント証明書の更新には【クライアント証明書更新のご案内】メールに記載の「更新用リンク」が必要です。メールが届き次第更新を行ってください。

- ① EdgeまたはChromeで、【クライアント証明書更新のご案内】メールに記載されている、「更新用リンク」にアクセスしてください。

差出人： danshinnet-sc@nissay-it.co.jp

【団信ネット（3社共用）】クライアント証明書更新のご案内

ご担当者様

いつも格別のお引き立てをいただき厚くお礼申し上げます。

「団信加入査定インターネットサービス（団信ネット（3社共用）」のご利用に際し、サイバートラスト株式会社の発行するクライアント証明書をご利用の端末に導入いただいていることと存じますが、現在ご利用のクライアント証明書がまもなく有効期限（発行より3年）を迎えます。

つきましては、クライアント証明書の再インストールが必要となりますので、再発行のお手続きをお願いいたします。

※「クライアント証明書の有効期限」までに更新を行わなかった場合は、当システムにログインする際にエラーが発生し、ログインすることができなくなります。

<<更新ページURL>>

【現在ご使用の証明書情報】

ユーザーID: *****

有効期限: YYYY/MM/DD~YYYY/MM/DD

更新手続きに関しては、下記リンク先の「クライアント証明書新規取得・更新マニュアル」に詳細を記載しておりますので、ご参照くださいますようお願いいたします。

マニュアルリンク：<http://entry-kiko.danshin-net.com/>

このメールは団信ネットのユーザー情報としてご登録いただいたメールアドレスへ送信しております。

=====
団信ネットサポートセンター

フリーダイヤル：0120-588-399

メールアドレス：danshinnet-sc@nissay-it.co.jp

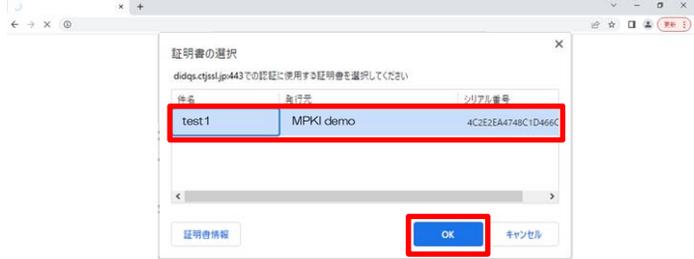
受付時間：月～金曜日 9:00～17:30（祝日、12/31～1/3を除く）
=====

- ② 取得しているクライアント証明書が表示されるので、更新対象の証明書を選択し、「OK」をクリックします。

【Edgeの場合】



【Chromeの場合】



- ③ 画面左側の『証明書更新申請』をクリックします。
更新対象の証明書情報が表示されることを確認し、続けて『Submit』をクリックします。

トップへ
ログアウト

Cybertrust Managed PKI

証明書の更新

証明書更新申請

更新対象証明書の選択

お知らせ

問い合わせ連絡先

鍵更新申請情報の確認

以下の内容で証明書更新申請を送信します。
よろしければ「Submit」ボタンをクリックしてください。

Common Name	emp002
Organizational Unit	div1-1-1
Organizational Unit	div1-1
Organizational Unit	div1
Organization	sampleCompany
Country	JP
サブスクリバ ID emp002	
通知用メールアドレス	email.emp002@sampleCompany.com
申請用データ	

- ④ 更新申請が完了するまで、しばらくお待ちください。処理中の状態は自動で画面が更新されます。
- ⑤ 更新申請が完了すると「鍵の取得」画面に切り替わります。
「リクエストID」は自動設定されるため、修正は不要です。
「パスワード」はご自身で任意のパスワードを設定してください。
パスワードはP.22 手順⑪で使用しますので、お手元にメモなどでお控えください。
※「パスワード」は確認のため、同じ内容を2回入力してください。
- ⑥ 入力完了後、『Submit』をクリックします。

Cybertrust Managed PKI トップへ
ログアウト

証明書の更新
証明書更新申請
更新後証明書の取得
お知らせ
問い合わせ連絡先

鍵の取得

ダウンロードしたい鍵の発行申請時のリクエスト ID と、鍵を暗号化するパスワードを入力してください。

リクエスト ID

パスワード

パスワードの確認

- ⑦ 「Download」をクリックします。

Cybertrust Managed PKI トップへ
ログアウト

証明書の更新
証明書更新申請
更新後証明書の取得
お知らせ
問い合わせ連絡先

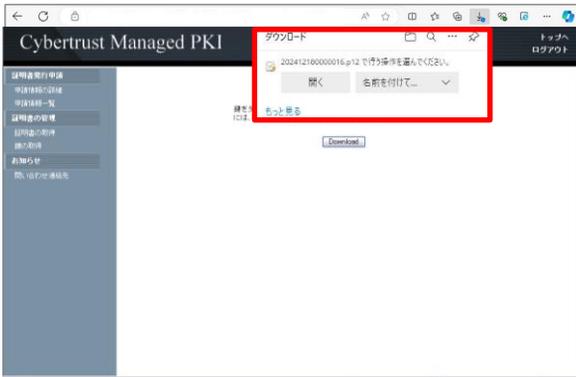
鍵の取得

鍵をダウンロードします。鍵のダウンロードまたはインストールを行うには、「Download」ボタンをクリックしてください。

クライアント証明書を更新

⑧ クライアント証明書がダウンロードされるので、ダウンロードしたファイルを開いてください。

【Edgeの場合】



【Chromeの場合】

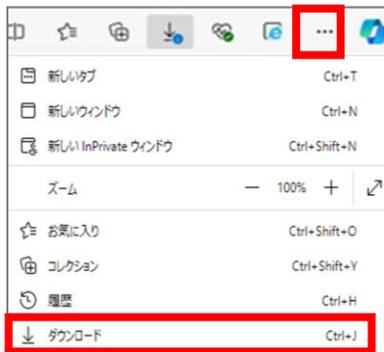


※ ご利用の端末環境によって、画面や表現が異なる場合があります。

【手続き上の留意点】 ファイルの所在がわからない場合は以下の手順で確認できます。

【Edgeの場合】

右上「…」の「ダウンロード」から



【Chromeの場合】

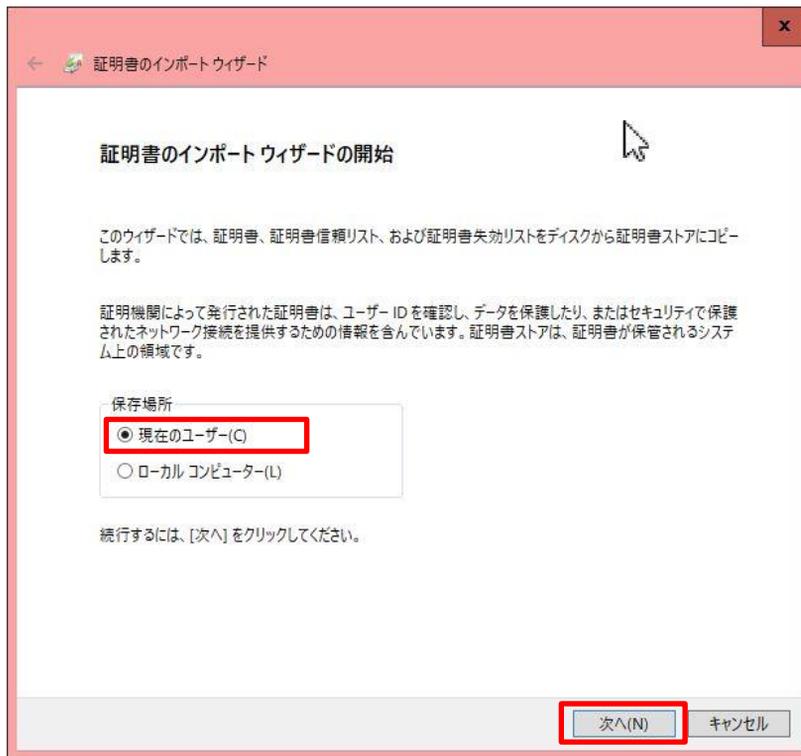
右上「:」の「ダウンロード」から



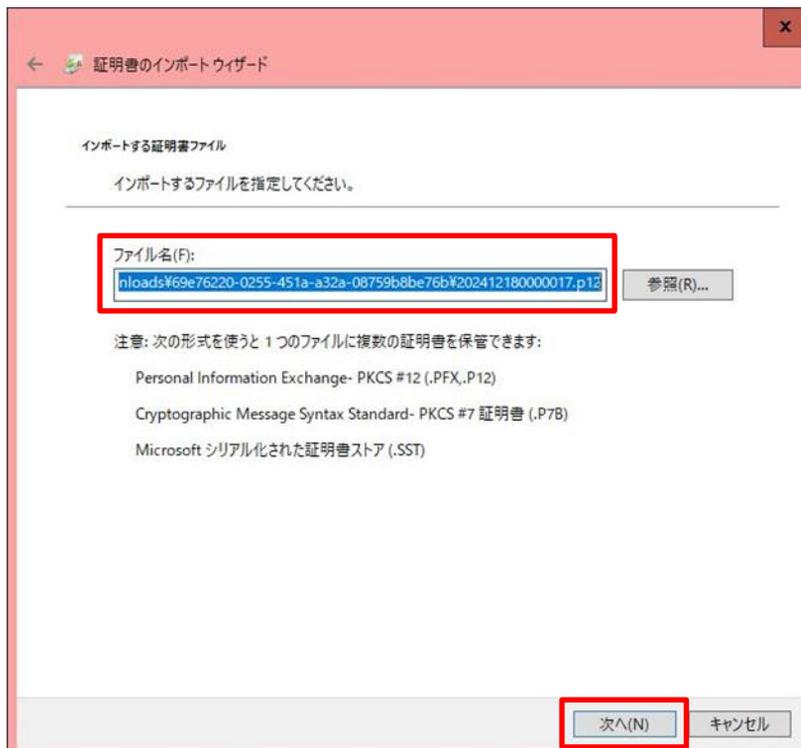
よくあるご質問

「証明書の更新作業中に、ネットワークやシステム等の障害で証明書の取得に失敗した」
⇒P.24をご参照いただき、作業を再開してください。

- ⑨ ファイルを開くと、証明書のインポートウィザードが起動するので、保存場所に「現在のユーザー」を選択して、『次へ』をクリックしてください。



- ⑩ 『次へ』をクリックします。



クライアント証明書の更新

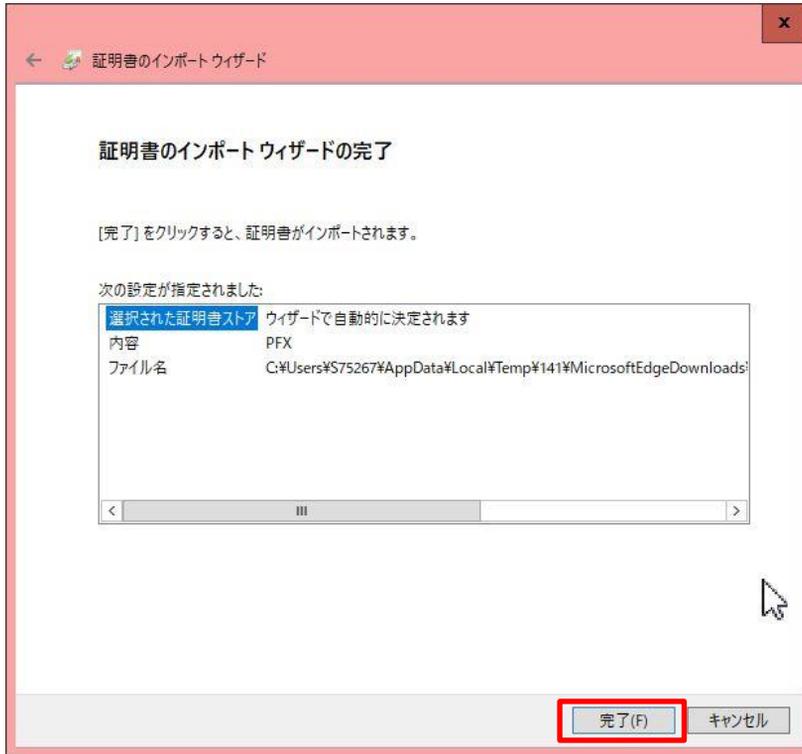
- ⑪ 手順⑤で設定したパスワードを入力してください。
「すべての拡張プロパティを含める」にチェックを入れて『次へ』をクリックします。

The screenshot shows the 'Certificate Import Wizard' dialog box. The title bar reads '証明書インポートウィザード'. The main content area is titled '秘密キーの保護' (Secret Key Protection). It contains the following text: 'セキュリティを維持するために、秘密キーはパスワードで保護されています。' (To maintain security, secret keys are protected with a password.) and '秘密キーのパスワードを入力してください。' (Enter the password for the secret key.). There is a text box labeled 'パスワード(P):' (Password) which is highlighted with a red box. Below it is a checkbox labeled 'パスワードの表示(D)' (Show password). The 'インポートオプション(I):' (Import options) section contains three checkboxes: '秘密キーの保護を強力にする(E)' (Strengthen secret key protection), 'このキーをエクスポート可能にする(M)' (Allow exporting this key), and '仮想化ベースのセキュリティを使用して秘密キーを保護する(エクスポート不可)(P)' (Use virtualization-based security to protect secret keys). The fourth checkbox, 'すべての拡張プロパティを含める(A)' (Include all extended properties), is checked and highlighted with a red box. At the bottom right, there are two buttons: '次へ(N)' (Next) and 'キャンセル' (Cancel), with '次へ(N)' highlighted by a red box.

- ⑫ 「証明書の種類に基づいて、自動的に証明書ストアを選択する」を選択して、『次へ』をクリックします。

The screenshot shows the 'Certificate Import Wizard' dialog box. The title bar reads '証明書インポートウィザード'. The main content area is titled '証明書ストア' (Certificate Store). It contains the following text: '証明書ストアは、証明書が保管されるシステム上の領域です。' (Certificate stores are areas on the system where certificates are stored.) and 'Windows に証明書ストアを自動的に選択させるか、証明書の場所を指定することができます。' (You can either let Windows automatically select a certificate store or specify the location of the certificate.). There are two radio button options: '証明書の種類に基づいて、自動的に証明書ストアを選択する(U)' (Automatically select a certificate store based on the certificate type) and '証明書をすべて次のストアに配置する(P)' (Place all certificates in the following store). The first option is selected and highlighted with a red box. Below the radio buttons is a text box labeled '証明書ストア:' (Certificate store:) and a button labeled '参照(R)...' (Browse...). At the bottom right, there are two buttons: '次へ(N)' (Next) and 'キャンセル' (Cancel), with '次へ(N)' highlighted by a red box.

- ⑬ 『完了』をクリックします。



- ⑭ 「正しくインポートされました。」と表示されたら、証明書の取得は完了です。団信ネットにログインできることをご確認ください。

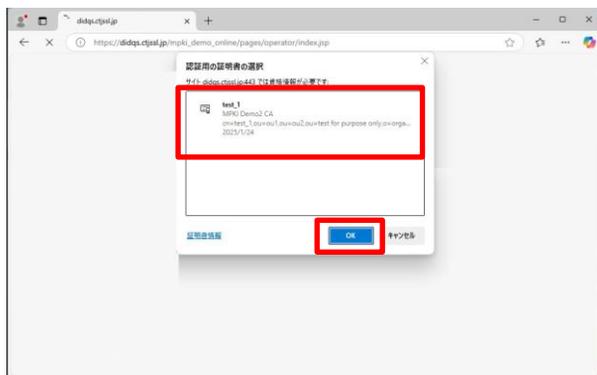


■ クライアント証明書 更新の再開 手順

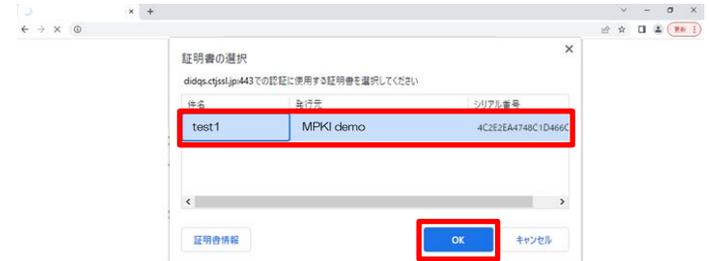
クライアント証明書の更新作業中に、ネットワークやシステム等の障害で証明書の取得に失敗した場合は、以下の手順で再度証明書を取得してください

- ① メールで通知されたURLにアクセスします。
- ② クライアント認証画面が表示されますので、更新対象となる証明書を選択し、「OK」をクリックします。

【Edgeの場合】



【Chromeの場合】



- ③ 画面左側の『更新後証明書の取得』をクリックします。
「リクエストID」が表示された場合は、「Download Key」をクリックして、P.19 手順⑤～⑬を実施してください。

リクエストIDが表示されていない場合は、画面左側の『証明書更新申請』をクリックし「P.18 手順③」から再度実施ください。

Cybertrust Managed PKI

更新申請情報の一覧

1 件中 1 - 1 件目を表示しています。

リクエストID	Common Name	証明書更新申請日時	有効期限	ステータス	取得
202501240000232	test_1	2025.01.24 12:21:24	2025.02.24 12:21:41	発行済み	Download key

Previous 20 Next 20

Q. 1

クライアント証明書だけ再発行したいです。

A. 1

お電話で承っています。
ユーザーIDを確認の上、団信ネットサポートセンター(0120-588-399)までお電話ください。

＜関連マニュアル＞
お手続きマニュアル：3-2-3
クライアント証明書マニュアル：P.11

Q. 2

クライアント証明書取得用サイトのパスワードが分からなくなりました。

A. 2

団信ネットサポートセンター(0120-588-399)へご連絡ください。

Q. 3

3社共用（日本生命）しか使用しないのですが、クライアント証明書は両方必要ですか？

A. 3

使用予定がなければクライアント証明書取得は必須ではありません。

Q. 4

システム利用にはホワイトリスト登録が必要なため、URLを確認したいです。

A. 4

「団信ネット/団信ネット(日本生命)利用URL一覧」をご参照ください。

Q. 5

団信ネットにアクセスしようとする、エラーメッセージで「forbidden」と表示されます。

A. 5

有効なクライアント証明書が認識できない場合のメッセージです。クライアント証明書取得作業が終わっていない場合は、取得後に再度アクセスしてください。

クライアント証明書の取得方法がご不明の場合は、再発行を承りますので、団信ネットサポートセンター(0120-588-399)までお電話ください。

<関連マニュアル>

お手続きマニュアル：3-2-3

クライアント証明書マニュアル：P.11

Q. 6

クライアント証明書取得用URLにアクセスできません。

A. 6

URLの入力間違いか、接続先URLを貴社セキュリティ上許可されていない可能性があります。

URL間違い：クライアント証明書取得通知のメールに記載されたURLと相違がないかご確認をお願いします。

接続拒否設定：貴社内で資料「団信ネット/団信ネット(日本生命)利用URL一覧」のURLを接続可能となるようホワイトリスト登録してください。

<関連マニュアル>

クライアント証明書マニュアル：P.2

お手続きマニュアル：ご参考-8

Q. 7

クライアント証明書が取得できません。

A. 7

対応しているブラウザはedgeもしくはchromeです。ご使用のブラウザをご確認ください。

<関連マニュアル>

PCご利用環境確認手順書：P.28

Q. 8

共用PCで作業しているのですが、クライアント証明書は1つで対応できますか？

A. 8

クライアント証明書はWindowsユーザー毎に必要ですので、共用PCでもユーザーアカウントが複数ある場合は、ユーザー毎に取得して頂く必要があります。

同一のPC、かつ同一のwindowsユーザーでご利用の場合は、どなたかのクライアント証明書をお1つ取得いただければ、皆さまで団信ネットをご利用いただけます。

Q. 9

PC環境の制約があり、団信ネット業務を行うPCに直接クライアント証明書をダウンロードできません。

A. 9

クライアント証明書自体は、ご本人様宛に送られた取得用URLとID/パスワードなど必要情報があれば、別PCでも取得可能です。

ダウンロードしたクライアント証明書ファイル(PKCS#12)を業務用PCにデータ移送頂いて、業務用PC上でファイルをダブルクリックしてインポートしてください。

<関連マニュアル>

クライアント証明書マニュアル：P.4～10